



**藤沢市ホームページ再構築業務に係る情報提供依頼  
( R F I )**

---

**令和5年7月**

**藤沢市**

## 目次

1	概要	1
1 - 1	調達の目的	1
1 - 2	情報提供依頼（RFI）の目的	1
1 - 3	現行業務の課題	1
1 - 4	デジタルプラットフォームとの連携	2
2	藤沢市ホームページの前提	2
2 - 1	藤沢市ホームページの概要	2
2 - 2	現行システムの規模（CPU、メモリ、HDD 容量 等）	4
2 - 3	サービス提供開始時期	4
2 - 4	外部連携	5
2 - 5	リニューアル対象ホームページ	5
3	調達範囲	5
3 - 1	ハードウェア、ソフトウェア、データセンタ、ネットワーク	5
3 - 2	藤沢市ホームページ再構築作業	6
3 - 3	システム移行	6
3 - 4	保守サービス	6
3 - 5	運用サービス	7
4	情報提供をお願いする事項	7
4 - 1	施工体制の基本情報	7
4 - 2	関連実績	7
4 - 3	ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク構成	7
4 - 4	貴社システムの機能	7
4 - 5	貴社が利用するデータセンタの概要	7
4 - 6	貴社が提供できるサービス内容	8
4 - 7	現行業務に対する課題等の解決提案	8
4 - 8	スケジュール	8
4 - 9	概算費用	8
4 - 10	システム移行時の手順・スケジュールと役割分担	8
4 - 11	前提とした事項、懸念事項	8
4 - 12	その他提案事項	9
5	回答要領	9
6	特記事項	9
7	RFIの提出について	10
7 - 1	RFI 提出期限	10
7 - 2	RFI 提出方法	10
8	質疑	10
9	資料の提出先及び連絡先	10

# 1 概要

## 1 - 1 調達の目的

当市のホームページは、前回のリニューアルから5年近くが経過し、また、現行ホームページ管理システム（CMS）を導入してから10年近く経過しており、この間、インターネット環境の変化や行政のDX化などの社会情勢の変化の中、次世代の市の情報発信プラットフォームとしての役割を果たすための対応が、喫緊の課題として求められています。

近年ではスマートフォンの普及により、いつでも、どこでも、簡単に情報が入手でき、インターネットは市民生活の一部となっています。当市のホームページにおいてもスマートフォンからの閲覧が7割程度となっており、従来同様PCでの見やすさは然ることながら、スマートフォンでも見やすい・探しやすいウェブページの構築により、市民の利便性の向上を図っていきたいと考えています。

多種多様で膨大な情報を扱い、多種多様な環境の利用者に情報を届ける必要がある基礎自治体の特色から、利用者に必要な情報をいかに適切にかつ簡便に提供できるか工夫が求められます。そのためには、利用者が必要な情報にいかに分かりやすい動線や分かりやすいデザインで辿り着くかを探求し、階層（サイトマップ）の見直しなども含め、ユーザビリティやアクセシビリティの改善などを行い、どんな人にも「見やすく、分かりやすいホームページ」を目指す必要があります。サイト内の工夫だけでなく、検索エンジンとの親和性なども十分に考慮した設計が求められます。

以上のような、当市ホームページに関する課題解決のため、当市ホームページの再構築を行うものです。

## 1 - 2 情報提供依頼（RFI）の目的

この情報提供依頼（RFI）は、当市ホームページの再構築にあたり、仕様書作成に必要な情報を収集するとともに、費用対効果の予測や予算検討等の参考にするため、複数の事業者に対して各種提案等を求めるものです。

## 1 - 3 現行業務の課題

現行の当市ホームページは、以下の問題が生じています。

- ・ トップページの雑然さによる見にくさ
- ・ 求める情報の見つけにくさ
- ・ 現行のホームページ管理システム導入から相当年数が経過しており、インターネット環境の変化や行政のDX化などの社会情勢の変化に対する対応に課題がある。

今回の再構築を機に、改善を検討したいと考えています。

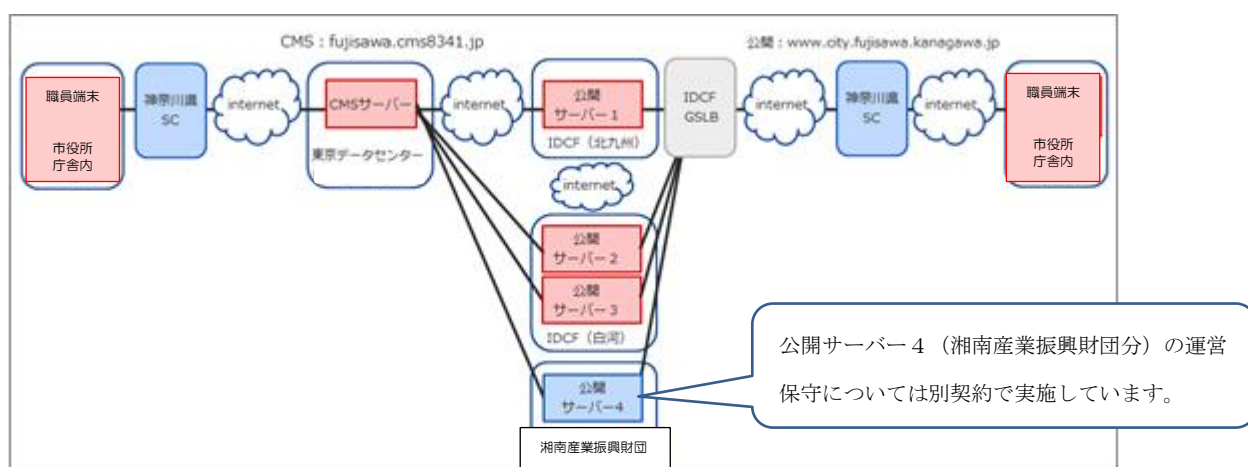
## 1 - 4 デジタルプラットフォームとの連携

当市では、住民と行政とのタッチポイントを一つにするデジタルプラットフォームをノーコード・ローコード開発基盤である「ServiceNow」を利用して構築予定です。デジタルプラットフォームでは、住民からのお問い合わせ窓口の一元化の実現を皮切りに、住民個人々の状況に応じたサービスを組織横断的かつ一気通貫で提供できるよう検討を進めています。藤沢市ホームページの更新にあたっては、このデジタルプラットフォームとの連携を密にしていく必要があると考えております。具体的には、フォントデザイン、GUIなどの外観面の統一やお問い合わせ窓口の組み込み、ホームページのコンテンツからデジタルプラットフォームへシームレスに繋げていく等を考えております。また、この他にもどのような連携が可能か議論をしているところです。

## 2 藤沢市ホームページの前提

### 2 - 1 藤沢市ホームページの概要

藤沢市ホームページは、以下のような構成になっています。



ホームページの再構築にあたっては、次の項目を前提とします。

- (1) Web サーバー及び CMS サーバーは、信頼性・可用性・保守性・耐障害性などを考慮し、セキュリティが確保されたデータセンター等、市役所庁舎外への設置または ASP/SaaS を利用するかを含めて、各事業者が最適と考える構成とし、その際には、最低限次の条件を満たすこと。
  - ア ハードウェア・ソフトウェア等のスペックは、稼働率、セキュリティ面、バックアップなども含め、なおかつ、ある程度の利用増を見込み、今後の数年の運用中に費用がアップすることのないスペックで最適と思われるものを選定すること。
  - イ 選挙時や災害時などアクセスが増加した場合でも、問題（遅延など）なく閲覧できること。

- ウ 各サーバーは、ウィルス対策を行うこと。
- エ 外部からの攻撃などを防御するために、不正侵入検知などの対策を行うこと。
- オ 公開サーバーは、障害発生時1時間以内に復旧すること。また、復旧までの間ミラーリングサーバーにて運用できるような対策を行うこと。
- カ CMSサーバーは、障害発生時1日以内に復旧できるような対策を行うこと。
- キ バックアップは1日1回以上行うこと。
- (2) Webサーバーは、「2-2 現行システムの規模(CPU、メモリ、HDD容量等)」に記載の規模と同等の処理能力で運用することとし、うち1台は当市で現在稼働中のサーバー(湘南産業振興財団内設置)を使用すること。
- (3) 庁内クライアント環境からCMSサーバーへは、インターネットを経由してアクセスし、コンテンツを作成・更新する。更新したコンテンツは、CMSサーバーからWebサーバーに定時、もしくは随時にアップロードされる仕組みとする。定時にアップロードする時間は最低、1時間に1回はアップロードできること。ただし、深夜帯においてプログラムチェックなどの実行をする場合はその限りではない。
- (4) 庁内クライアント環境からCMSサーバーへは、Soliton Secure Browserを通じ、ID及びパスワード認証でログインを行う。なお、アクセスの際には、暗号化通信によるセキュリティを確保すること。また、CMSサーバーへのアクセスは、当市グローバルIPのみ許可するものとする。
- (5) CMSからWebサーバーへの転送プロトコルは、FTPSもしくはSFTPにより行うものとする。なお、カレンダーやアンケートなどで動的なものを使用する場合は、その他のプロトコル、プログラム等も記述すること。
- (6) 登録ユーザー数やページ数の増加によるライセンス料金が発生しないこと。ユーザー数やページ数によって価格が変更される場合には、260ユーザー、25,000ページで算出すること。
- (7) 庁内クライアント環境からのアクセスが集中する状況下でコンテンツ更新作業を行っても、作業効率を落とすことなく運用できるようシステム構築をすること。
- (8) ホームページで提供するフォーム等を利用した個人情報の送信については、SSL対応により暗号化された通信が行われること。
- (9) レスポンシブデザインを実装すること。
- (10) リニューアル後のホームページは「JIS X 8341-3:2016」に示す、達成等級「AA」を目指すこととし、項目によっては等級「AAA」を満たすよう努めるものとする。ただし、等級「AA」達成基準を満たすことが困難なものがある場合には、当市と調整の上、対応を検討すること。なお、全ページについて、達成等級「A」の基準は必ず満たすこと。
- また、本ホームページのリニューアル公開の前に、JIS X 8341-3:2016 及びウェブアクセシビリティ基盤委員会の示す「JIS X 8341-3:2016 試験実施ガイドライン」に基づく試験を実施すること。

#### 【参考】

- ・当市ホームページの公開ページ数(2023年6月現在) 約9,000ページ
- ・当市ホームページの2022年度の年間アクセス数

- ・ サイト全体      22,519,256   ページビュー
- ・ トップページ      1,633,646   ページビュー

## 2 - 2 現行システムの規模（CPU、メモリ、HDD 容量 等）

### ■CMS サーバー

CPU：仮想 2 コア

MEM：4GB

HDD：100GB

### ■公開 1

CPU：仮想 4 コア

MEM：8GB

HDD：215GB

### ■公開 2

CPU：仮想 2 コア

MEM：4GB

HDD：165GB

### ■公開 3

CPU：仮想 2 コア

MEM：4GB

HDD：165GB

### ■公開 4（藤沢市が指定するサーバー（※湘南産業振興財団内設置））

CPU：仮想 16 コア

MEM：16GB

HDD：1TB

## 2 - 3 サービス提供開始時期

令和 6 年 1 0 月から、リニューアル後のホームページに移行することを想定しています。

令和 6 年 1 月～ 2 月	公募型プロポーザル実施
令和 6 年 2 月～ 3 月	優先交渉事業者決定・仕様調整
令和 6 年 4 月～	契約・ホームページ再構築開始（各種調整・開発等）
令和 6 年 9 月 3 0 日	現行 CMS 運用最終日
令和 6 年 1 0 月 1 日	新 CMS 運用開始日

## 2 - 4 外部連携

現在藤沢市公式ホームページは次の外部システムとの連携を行っており、リニューアル後も連携を行うことを前提とする。

### (1) 藤沢市内の震度情報

藤沢市内の震度計から震度情報を受信し、震度をホームページで表示する仕組みを構築すること。藤沢市内の震度情報のページを構築するにあたり、東日本電信電話株式会社との間で必要となる費用についても本業務範囲内で見込むこと。

### (2) 気象情報

一般財団法人日本気象協会から提供されるデータをもとに「藤沢市の天気情報」「津波・気象に関する警報・注意報」、及び「熱中症アラート」が自動で表示される仕組みを構築すること。なお一般財団法人日本気象協会との間で必要となる費用についても本業務範囲内で見込むこと。

## 2 - 5 リニューアル対象ホームページ

本業務で対象となる現行ホームページは、次に挙げるページ及びその配下のページである。

・ <http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/>

・ <https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/>

ただし、次に挙げるページ及びその配下ページは、CMS による管理ではなく本ホームページからのリンクの管理のみとするが、新 Web サーバーに移行及び運用管理を行えるようにすること。

▼例規集 /gyousei/reiki/

▼藤沢バリアフリーマップ /barrier-freemap/

▼藤沢市国民健康保険料試算ページ /kokuhoshisan2/

▼携帯版ごみ収集日程 /puti/gomi/

▼市民会館催し等のページ /bunka/

▼PC 版広報ふじさわ /kouhou/khf\*\*\*\*\*/

▼スマホ版広報ふじさわ /kouhou/sumafo/khf-s\*\*\*\*\*/

▼FM アーカイブ音声ファイル /kouhou/shise/koho/fm/archive/

▼おいしい藤沢産 /nousui/oishi/

(※上記内容から項目数の若干の増減が生じる可能性もあります。)

## 3 調達範囲

### 3 - 1 ハードウェア、ソフトウェア、データセンタ、ネットワーク

① サーバー等のハードウェア、OS、ソフトウェア、通信機器

② サーバー用ウィルス対策ソフト

- ③ データセンタ
- ④ データセンタ内ネットワーク及び、庁内ネットワークとの接続回線

### 3 - 2 藤沢市ホームページ再構築作業

上記3 - 1に挙げたハード、ソフト、データセンタ、ネットワークを用いた藤沢市ホームページの再構築。なお、再構築に伴う主な業務として、次のものを想定しています。

- ① 再構築に伴う総合的なコンサルティング
- ② 各種デザイン、テンプレートの作成
- ③ 現行ホームページのコンテンツ移行
- ④ 運用（操作）マニュアルの作成
- ⑤ 職員向け操作研修の実施
- ⑥ 機器等の保守、運用支援

### 3 - 3 システム移行

新CMSへのコンテンツ移行作業を行います。但し現行システムのデータ抽出は、現行事業者が行います。

### 3 - 4 保守サービス

上記3 - 1に挙げたハード、ソフト、データセンタ、ネットワークに対する保守サービスを実施します。なお、保守サービスの主な内容として、次の項目を想定しています。

#### (1) ソフトウェア保守

- ア 機能追加等のバージョンアップ
- イ JIS X 8341-3に準拠するための支援
- ウ システム操作等に関する相談・支援
- エ 各種不具合・障害発生時における迅速な対応
- オ その他、CMS稼働に必要な事項

#### (2) ハードウェア保守

- ア メンテナンス時を除く24時間365日の運用・利用ができる保守体制
- イ ネットワーク、ハードウェア及びアプリケーション監視
- ウ 不正アクセス及び改ざん防止対策
- エ システム全般における脆弱性への対応
- オ データバックアップ

#### (3) その他運用支援

CMS操作・設定変更等の疑問に関する、Eメール及び電話（土曜・日曜・祝日を除く9時から17時）での対応



### 3 - 5 運用サービス

以下の運用サービスを想定しています。

- ① サーバー、ネットワークの死活監視
- ② CPU、メモリ、HDD、ネットワーク等 リソースの利用状況管理
- ③ サーバーのイメージバックアップ
- ④ データ領域のデータバックアップ
- ⑤ ウィルス監視、外部からの不正アクセス監視
- ⑥ サーバーに対するアクセスログの取得

## 4 情報提供をお願いする事項

### 4 - 1 施工体制の基本情報

本業務の受託を想定した場合における、貴社及び協力会社の体制等について、情報をご提供ください（別紙1 施工体制の基本情報にご記入ください）。

### 4 - 2 関連実績

貴社において、本業務に類似する業務の過去の実績がある場合、情報をご提供ください（別紙2 関連実績にご記入ください）。

### 4 - 3 ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク構成

本業務の受託を想定した場合において、貴社のシステムで必要と想定されるハードウェア・ソフトウェア・ネットワークの構成について、情報をご提供ください（任意様式）。

### 4 - 4 貴社システムの機能

貴社パッケージの機能について、情報をご提供ください（別紙3 機能要件適合表にご記入ください）。

### 4 - 5 貴社が利用するデータセンタの概要

本業務の受託を想定した場合において、貴社が使用を想定するデータセンタの概要について情報をご提供ください（任意様式）。とくに以下の点についてお願いいたします。

- ① 立地（所在地、藤沢市からのアクセス、自然災害リスク）

- ② 建物（耐震、耐火・耐水、耐雷、電源・通信設備の状況、非常用電源設置状況、空調設備、防犯設備・入退館管理状況）
- ③ マシン室（防犯設備・入退室管理状況、消火設備、ラックの管理状況）
- ④ 取得している認証（ISO27001 等）

#### 4 - 6 貴社が提供できるサービス内容

- ① 運用・保守サービス  
（リソース管理、死活監視、バックアップ、ログ取得・分析、パッチ適用、ヘルプデスク、定例会実施 等）
- ② セキュリティ対策  
（不正アクセス・ウィルス対策 等）
- ③ 契約期間（5年毎か毎年更新か）

#### 4 - 7 現行業務に対する課題等の解決提案

「1 - 3 現行業務の課題」、「1 - 4 デジタルプラットフォームとの連携」に挙げた課題等に対して、貴社の提案があれば、情報をご提供ください。（任意様式）。

#### 4 - 8 スケジュール

本業務の受託を想定した場合において、貴社が考えるスケジュール（要件定義、設計、開発、テスト、移行、サーバー調達・納入 等の各工程の必要期間）について、情報をご提供ください（任意様式）。

#### 4 - 9 概算費用

本業務の受託を想定した場合における、概算費用について、情報をご提供ください（任意様式）。

#### 4 - 10 システム移行時の手順・スケジュールと役割分担

移行対象システムが新システムに移行する際に必要な手順・スケジュールと、既存システム運用保守事業者、新システム構築事業者、市との役割分担について情報をご提供ください。

#### 4 - 11 前提とした事項、懸念事項

今回の情報提供にあたり、前提とした事項や懸念事項がありましたら、お知らせください（任意様式）。

## 4 - 1 2 その他提案事項

その他、貴社よりサービス内容等について提案がございましたら、情報をご提供ください。

## 5 回答要領

「4 情報提供をお願いする事項」に記載の各項目について、次の様式にご記入ください。

表 5-1 回答様式参照表

No.	項目	回答様式
1	施工体制の基本情報	別紙 1
2	関連実績	別紙 2
3	ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークの構成	任意様式
4	貴社パッケージの機能	別紙 3
5	貴社が利用するデータセンタの概要	任意様式
6	貴社が提供できるサービス内容	任意様式
7	現行業務に対する課題の解決提案	任意様式
8	スケジュール	任意様式
9	概算費用	任意様式
10	システム移行時の手順・スケジュールと役割分担	任意様式
11	前提とした事項、懸念事項	任意様式
12	その他提案事項	任意様式

任意様式への回答については、以下の形式で簡潔に作成ください。

- ① A 4（縦・横双方可。図表については、A 3 も可。）横書き 10 ポイント以上のフォント
- ② 「Microsoft Word 2013」、「Microsoft Excel2013」、「Microsoft PowerPoint2013」等で読み込み及び編集が可能な形式

## 6 特記事項

- ① ご提供いただいた情報については、市の関係者及び市が調達支援を委託する事業者のみが閲覧できることとし、貴社に断りなく、関係者以外に提供しません。
- ② ご提供いただいた情報・資料等は返却しません。
- ③ ご提供いただいた情報に関して、後日改めてご説明をお願いする場合があります。
- ④ 本件は、技術や費用等の各種情報を得るための手段として実施しています。今回の情報提供により貴社が拘束されることや貴社の評価に影響を与えることはありません。

- ⑤ 本件は各種要件を検討する際の情報としてのみ利用します。
- ⑥ 本件の資料等が、調達仕様等となるものではありません。
- ⑦ 本件の情報提供に際して、費用が発生する場合は、貴社にてご負担ください。

## 7 R F I の提出について

### 7 - 1 R F I 提出期限

令和5年7月25日（火）17時

### 7 - 2 R F I 提出方法

電子データにてご提出ください。電子データについては必ず最新のウイルスパターンファイルによるウイルスチェックを行ったうえで、ZIP形式にて圧縮する際にパスワードを付与してください。なお、ファイル本体にはパスワードをかけないでください。

電子データは電子メールでお送りいただくか、郵送又は市に持参いただく場合は、CD-R又はDVD-Rにてご提出ください。

郵送の場合は、提出期限までに届くよう、ご配慮ください。なお、市に持参される場合は、事前に「9 資料の提出先及び連絡先」に連絡し、上記期間中の平日の午前9時から午後5時までの間をお願いします。

## 8 質疑

ご質問がある場合には、適宜電話又はメールにて受け付けますので、平日の午前9時から午後5時までの間に「9 資料の提出先及び連絡先」へ御連絡ください。

## 9 資料の提出先及び連絡先

〒251-8601 神奈川県藤沢市朝日町1番地の1

藤沢市広報シティプロモーション課 担当：岡本・富田・小<sup>こ</sup>嶋

e-mail: fj-kouhou@city.fujisawa.lg.jp

電話：0466-50-3500（直通）

以上